

# セキュアかつ信頼性の高い リモートオフィスコネクティビティ

## 概要

2020年初頭の新型コロナウイルス（COVID-19）の世界的な流行は、世界経済に目に見えない課題をもたらしました。これは間違いなく世界最大の在宅勤務実験であり、過去数十年間に起こった重要な技術と接続性の進歩なしには不可能でした。しかしブロードバンドやセルラー接続が普及している場合でも、企業は従業員がインターネットに接続されているだけでなく、適切な機器を使用していることを確認するために、追加の措置を講じる必要があります。使用されるデバイスがサイバーセキュリティの脅威を防ぎ、オフィスのエンタープライズシステムと統合できることを確認することが不可欠です。

## 挑戦

主にオフィス勤務の従業員を抱えるほとんどの企業は、使用する情報やシステムが常に発生するサイバー脅威から安全であることを保証するために、さまざまな手段を講じています。これを実現する最も効率的な方法は、オフィスから離れた従業員が会社の内部システムやデータベースにアクセスできないようにすることです。当然のことながら、ほとんどの作業を進めるためには、これらのシステムにアクセスするために必要です。多くのネットワークの専門家は、ここでの正しい解決策は、暗号化された仮想プライベートネットワーク（VPN）を設定して、企業ネットワークの外部からの安全なデータ接続を可能にすることであることを知っています。ただし、ほとんどのホームユーザーは、ISPが提供するルータを使用してインターネットに接続しているため、これはソリューションの一部に過ぎず、アクセスできないか、そのようなセットアップを許可することはできません。さらに、ISPは強制または自主的な感染防止措置のためにメンテナンス作業員の不足にさらされており、有線インターネットのダウンタイムの脅威が高まっています。

